



6

福 祉

- 6-1 中央保育所
- 6-2 鶴見保育所
- 6-3 内竈保育所
- 6-4 別府市西部児童館
- 6-5 別府市北部児童館
- 6-6 別府市南部児童館
- 6-7 別府市西部子育て支援センター
- 6-8 別府市北部子育て支援センター
- 6-9 別府市南部子育て支援センター
- 6-10 別府市保健センター
- 6-11 別府市社会福祉会館
- 6-12 別府市身体障害者福祉センター
- 6-13 老人憩の家 友楽荘

6. 福祉

6-1 中央保育所

所在地	立田町4番30号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	840.60㎡
建築年	昭和53年
構成施設	事務室・保育室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：旧 耐震診断：済 耐震補強：済



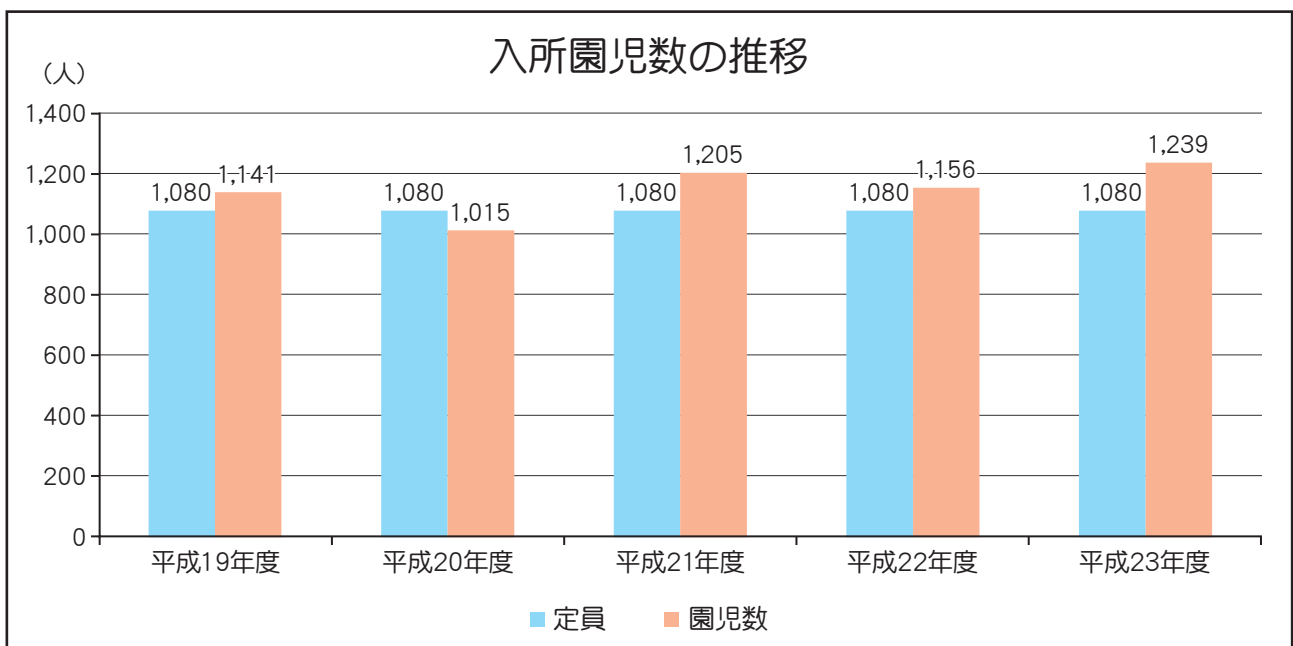
保育所は、保護者が共働きあるいは疾病などの諸事情により、監護すべき乳幼児の保育に欠ける場合に乳幼児を預かり保育することを目的として市内に3施設が設置されています。

中央保育所は、公立保育所で唯一単独で実施されている施設であり、昭和53年に設置されています。1階に3～4歳児の保育室、調理室、事務室があり、2階に0～2歳児の保育室、屋内遊戯場、ウッドデッキの屋外遊戯場があります。また、非常時には2階から外へ避難できるように滑り台を設置しています。平成16年度には、老朽化により耐震補強と大規模改修工事を行っています。

中央保育所の定員数は1,080人/年に対し平成23年度の園児数は1,239人/年となっており、定員に対する入所園児数の割合は114%となっています。

平成20年度の園児数は少なくなっていますが、平成21年度以降については1,150～1,250人/年程度で推移しています。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	8,014千円 正職員(1.1人) 非常勤職員(1.0人)
光熱水費	3,448千円
修繕料	166千円
役員費	426千円
委託料	615千円
指定管理料	—
工事請負費	200千円
その他の支出	9,102千円
合計	21,971千円
減価償却費	2,497千円(参考値)



【平成23年度 開所日数：295日】

6. 福祉

6-2 鶴見保育所（複合施設：ほっぺパーク）

所在地	荘園6組5
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	978.68㎡
建築年	平成17年
構成施設	事務室・保育室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新

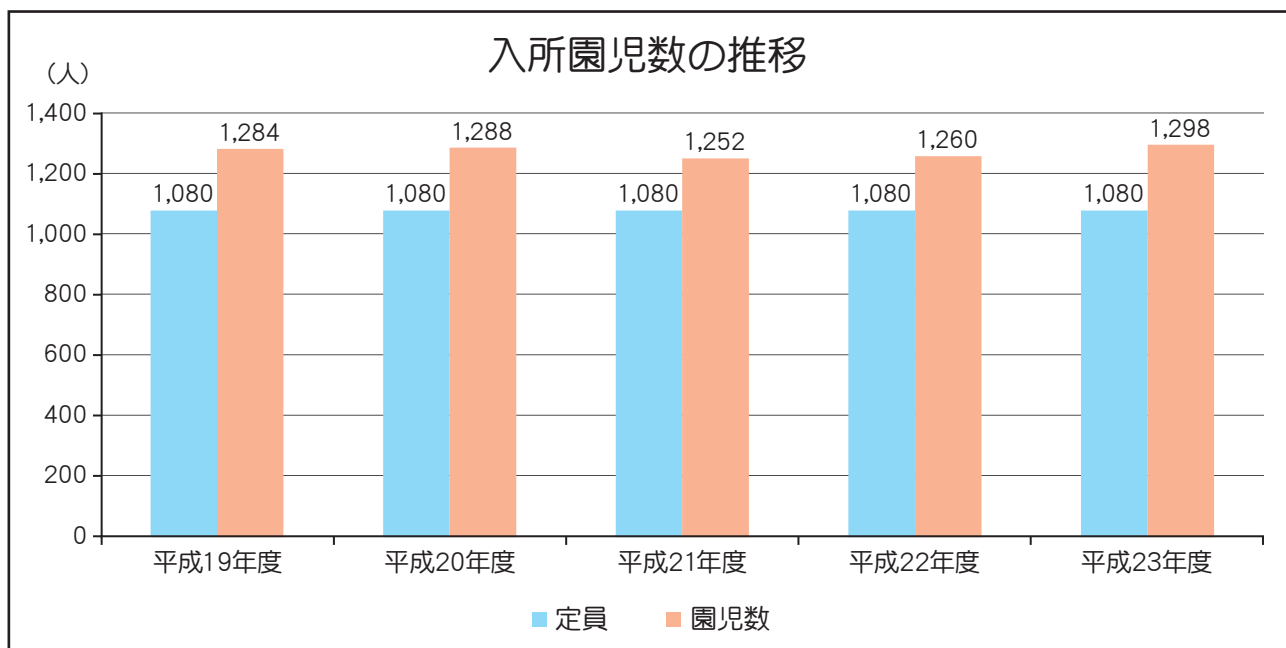


鶴見保育所は、西部児童館、西部子育て支援センター（ファミリー・サポート・センターを含む。）との複合施設として平成17年に設置されています。乳幼児から年長児童までを対象にした子育ての情報提供の場として、育児相談、サークル活動等を行い、地域の子育て家庭の育児支援を目的としています。

それぞれの施設がもつ機能や特色を生かしながら、子ども達が楽しく過ごす生活の場として、あるいは子育ての悩みを解決するほか異年齢児や3世代が交流する開放的な空間の場として利用されています。

鶴見保育所の定員数は、1,080人/年に対し平成23年度の園児数は1,298人/年となっており、定員に対する入所園児数の割合は120%となっています。平成21年度に入所園児数が微減となりましたが、平成21年度以降は年々増加傾向です。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	8,014千円 正職員(1.1人) 非常勤職員(1.0人)
光熱水費	3,525千円
修繕料	233千円
役員費	361千円
委託料	1,121千円
指定管理料	—
工事請負費	109千円
その他の支出	9,499千円
合計	22,862千円
減価償却費	2,907千円(参考値)



【平成23年度 開所日数：295日】

6. 福祉

6-3 内竈保育所（複合施設：すきっぷパーク）

所在地	大字内竈字片上1256番8
構造	鉄骨造
延床面積	668.13㎡
建築年	平成21年
構成施設	事務室・保育室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新

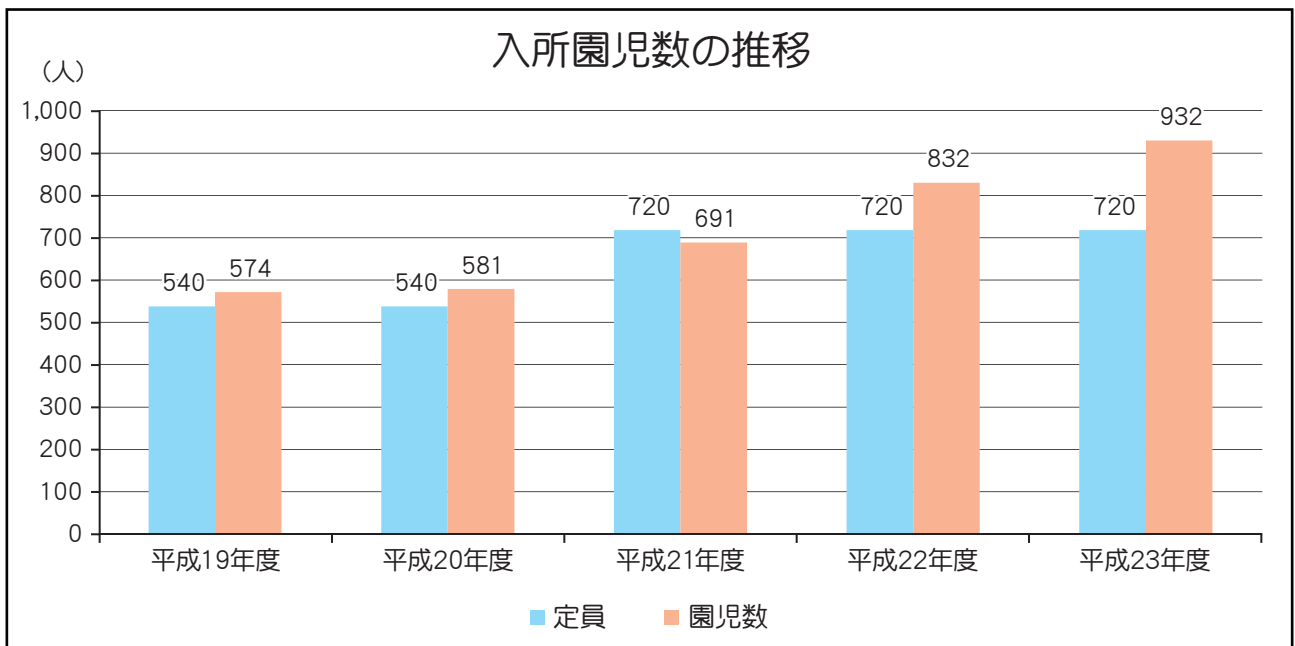


内竈保育所は、北部子育て支援センター（どれみ）との複合施設であり、内装には木をふんだんに使用し温かみのある場を表現し、皆がやさしさを感じる「こころとからだにやさしい施設（バリアフリー）」を理念として平成21年に設置されています。

子育て支援のための総合的な複合施設としての多機能化を図り、それぞれの施設の特徴を生かしながらお互いの機能を共有し、子どもや子育て家庭にとって居心地の良い空間を提供するとともに、子ども達の健やかな成長をやさしく包み込む環境に配慮しています。

内竈保育所の定員数は、720人/年に対し平成23年度の園児数は932人/年となっており、定員に対する入所園児数の割合は129%となっています。また、平成21年度の開所以降、年々増加傾向となっています。

収 入	
使用料等	1千円
施設にかかる経費	
人件費	5,080千円 正職員(0.6人) 非常勤職員(1.0人)
光熱水費	3,668千円
修繕料	20千円
役員費	339千円
委託料	526千円
指定管理料	—
工事請負費	0千円
その他の支出	7,285千円
合計	16,918千円
減価償却費	1,604千円（参考値）



【平成23年度 入所日数：295日】

6. 福祉

6-4 別府市西部児童館（複合施設：ほっぺパーク）

所在地	荘園6組5
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	683.97㎡
建築年	平成17年
構成施設	事務室・図書室・遊戯室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新



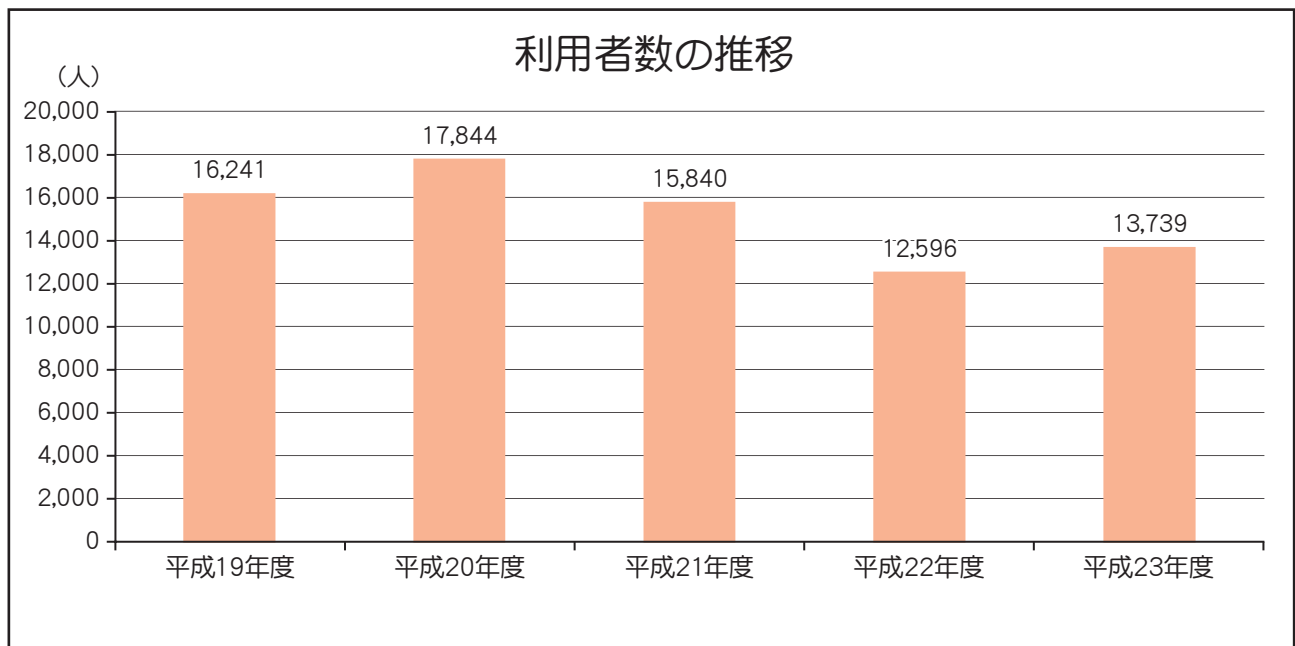
児童館は、児童に健全な遊びを与えその健康を増進し情操を豊かにするとともに、児童健全育成に携わる団体等の地域組織活動の育成助成を図ることを目的に設置されています。

西部児童館は、鶴見保育所と西部子育て支援センター（ファミリー・サポート・センターを含む。）との複合施設として平成17年に建築され、児童が楽しく過ごす生活の場として利用されています。

利用状況としては、平成23年度は前年度より約1,100人の増加となり利用者は13,739人となっています。明るく開放的な空間の中で、まるで展望台のように海を見下ろすことができる図書兼学習室が設けられ、読書や勉強をはじめパソコンや遊具で遊ぶことができます。

また、子どもたちの自主性を育成する「わくわく工作」や親子で楽しく運動できる「3B体操」などのイベントを毎月開催しています。

収 入	
使用料等	92 千円
施設にかかる経費	
人件費	5,056 千円 正職員 (0.6人) 臨時職員 (1.0人)
光熱水費	2,560 千円
修繕料	12 千円
役務費	255 千円
委託料	1,395 千円
指定管理料	—
工事請負費	0 千円
その他の支出	1,272 千円
合 計	10,550 千円
減価償却費	2,031 千円（参考値）



【平成23年度 開館日数：305日】

6. 福祉

6-5 別府市北部児童館（あすなる館）

所在地	平田町14番24号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	1,294.23㎡
建築年	平成16年
構成施設	事務室・図書室・遊戯室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	—



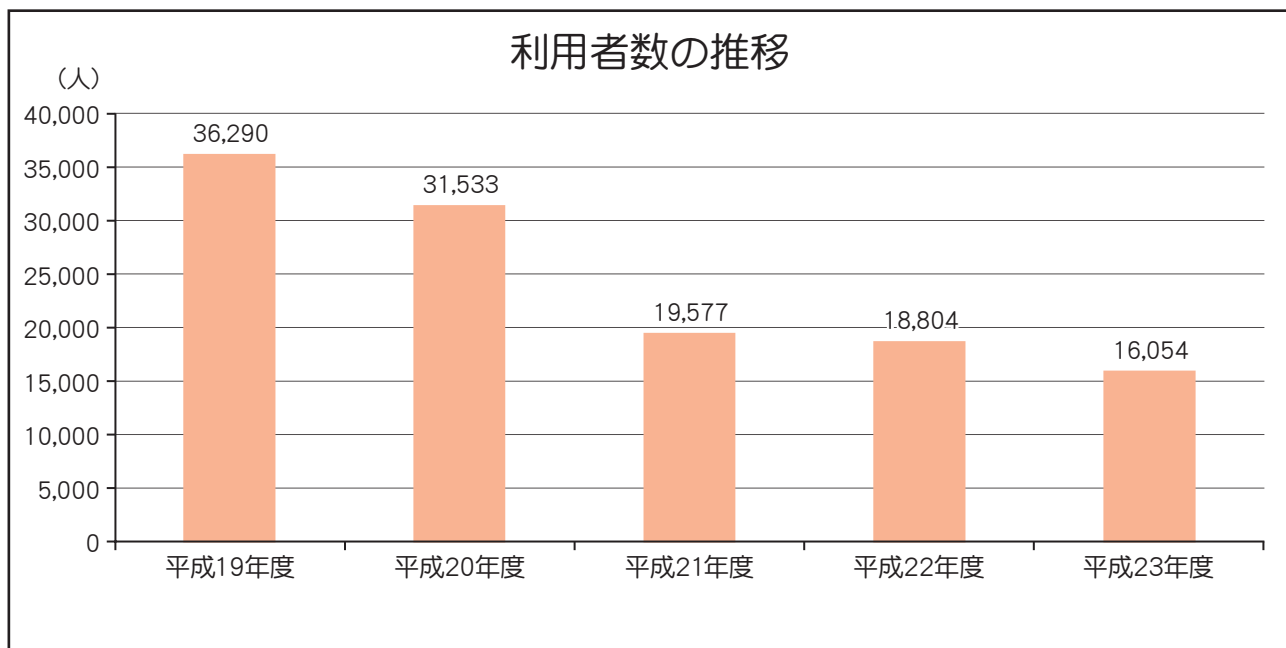
北部児童館は、別府市社会福祉協議会が建築した建物の1階部分を借り受けており、小学生以上の児童が家庭的な雰囲気の中で様々な体験が楽しくできる場を提供することを目的として、平成16年に設置されています。

施設そのものは、別府市社会福祉協議会が管理しています。

利用状況としては、平成23年度の利用者数は16,054人でありここ数年減少傾向となっています。これは隣接地区の複合施設である「すきっぷパーク」に利用者が移ったことによると考えられます。

館内では、パソコン、卓球、ままごと遊びも自由にでき、図書室には0歳から大人までが楽しめる書籍が備わり、「書き方教室」や「楽しい折り紙」といったイベントを毎月開催しています。広い庭では一輪車、竹馬、バドミントンなどができます。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	7,990千円 正職員(1.1人) 臨時職員(1.0人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役員費	93千円
委託料	0千円
指定管理料	—
工事請負費	0千円
その他の支出	912千円
合計	8,995千円
減価償却費	— (借上施設)



【平成23年度 開館日数：305日】

6. 福祉

6-6 別府市南部児童館（複合施設）

所在地	末広町1番3号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	603.34㎡
建築年	昭和3年
構成施設	事務室・図書室・遊戯室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：旧 耐震診断：済 耐震補強：済

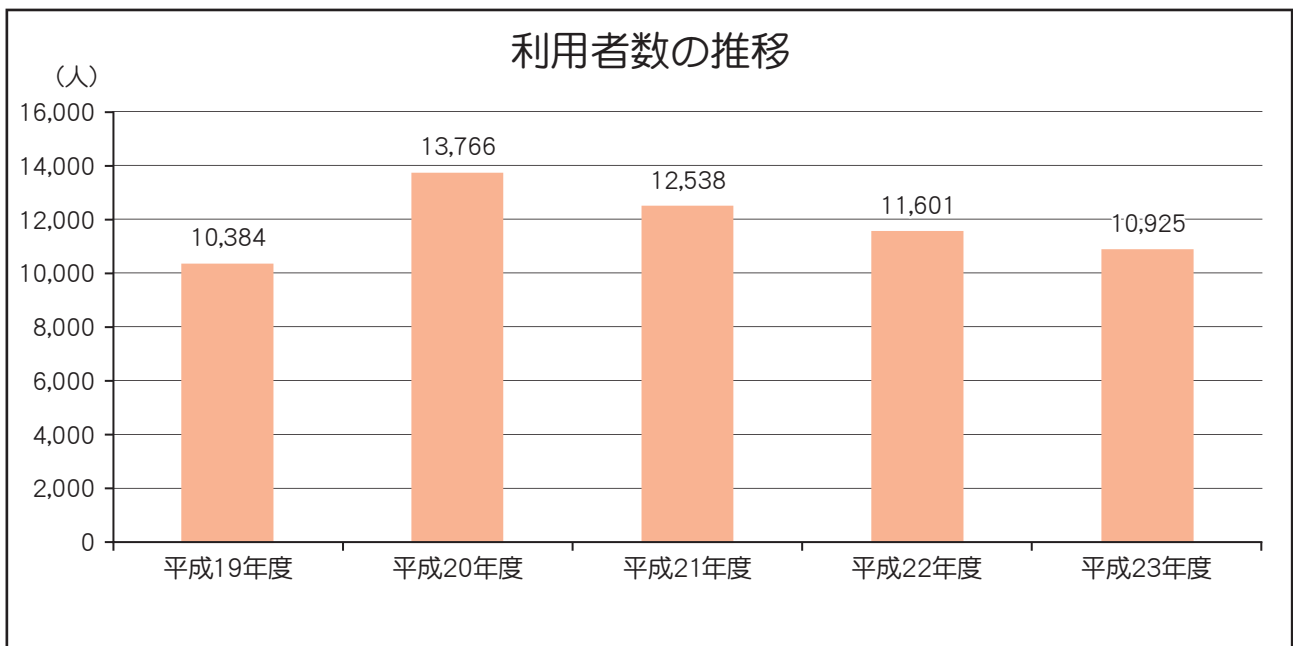


南部児童館は、南部子育て支援センター（わらべ）との複合施設となっています。建物は、旧逓信省別府電報電話局として昭和3年に建築されたものを買取り、これまでに市庁舎別館、水道局分室、南部出張所として利用されていたものです。建築後60年以上経過し老朽化していたことにより、平成2年に耐震診断を行い、平成3年に改修工事を行っています。南部児童館は、この建物の2階部分を使用しており、児童が安心してのびのびと活動ができる場として利用されています。

なお、この建物は平成10年に文化庁の登録有形文化財となっています。

利用状況としては、平成23年度の利用者数は10,925人であり、ここ数年減少傾向となっています。図書室兼学習室で読書や勉強をしたり、パソコン、卓球、バドミントン、一輪車、竹馬などで自由に遊ぶこともできます。また、「手作り制作」「楽器演奏」「生け花」など様々なイベントを毎月開催するとともに、児童館まつりをはじめ地域でのお祭りへの参加など、乳幼児・高齢者・地域との交流を図っています。

収 入	
使用料等	46 千円
施設にかかる経費	
人件費	5,056 千円 正職員 (0.6人) 臨時職員 (1.0人)
光熱水費	1,804 千円
修繕料	258 千円
役員費	245 千円
委託料	730 千円
指定管理料	—
工事請負費	116 千円
その他の支出	702 千円
合計	8,911 千円
減価償却費	0 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：305日】

6. 福祉

6-7 別府市西部子育て支援センター（複合施設：ほっぺパーク）

所在地	荘園6組5
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	207.93㎡
建築年	平成17年
構成施設	事務室・ミーティング室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新



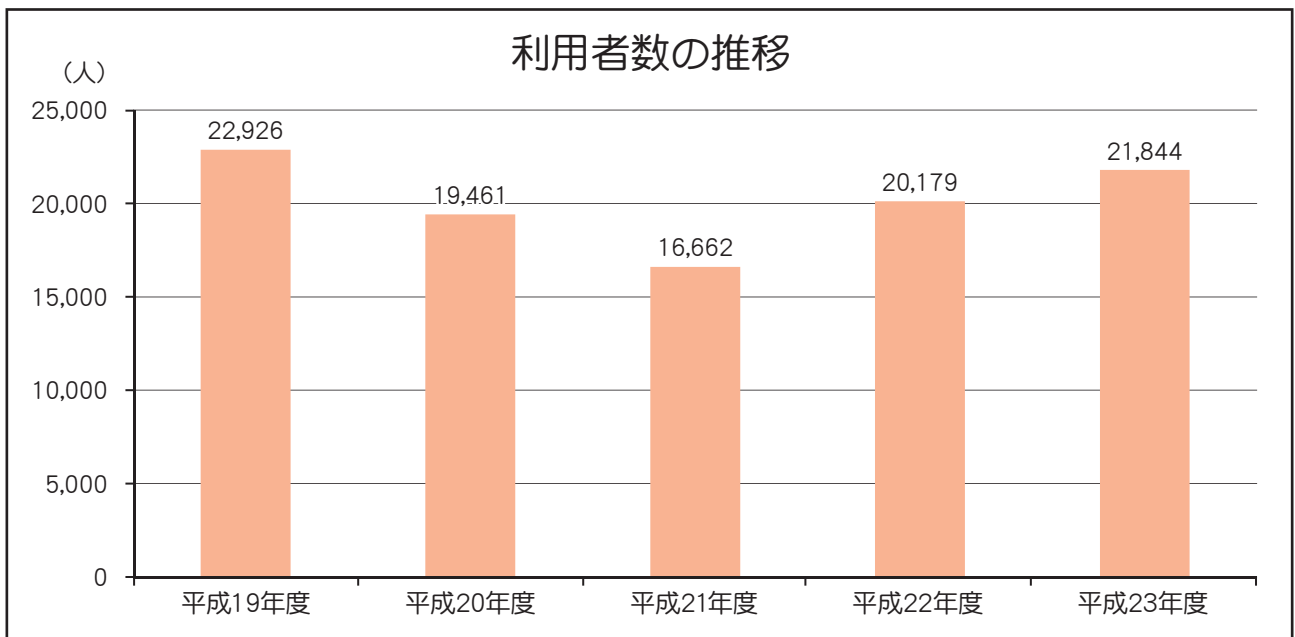
子育て支援センターは、子育ての情報提供の場として、育児相談、サークル活動等を行い、地域の子育て家庭の育児支援を行うことを目的に設置されています。

西部子育て支援センター（べるね）は、鶴見保育所、西部児童館との複合施設として平成17年に建築されています。子育て支援センターを核としてそれぞれの施設がもつ機能や特色を生かしながら、子どもたちが楽しく過ごす生活の場として、あるいは子育ての悩みを解決したり、異年齢児や3世代が交流する開放的な空間として利用されています。

利用状況としては、平成23年度の利用者数は21,844人であり、ここ数年増加傾向となっています。明るく広い空間で児童館の併設による施設共有ができ、広いホールで遊んだり、保育士による遊びの支援やおしゃべりタイム、パパサークル支援、保健師の健康講話、月1回から2回の栄養士の離乳食やおやつ指導など、それぞれの専門分野での支援を行っています。また「ベビーマッサージ」「親子リズム遊び」といった各種イベントを毎月開催しています。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	3,520千円 正職員(0.6人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	92千円
委託料	0千円
指定管理料	—
工事請負費	0千円
その他の支出	878千円
合計	4,490千円
減価償却費	618千円(参考値)

※別府市ファミリー・サポート・センター分を含みます。



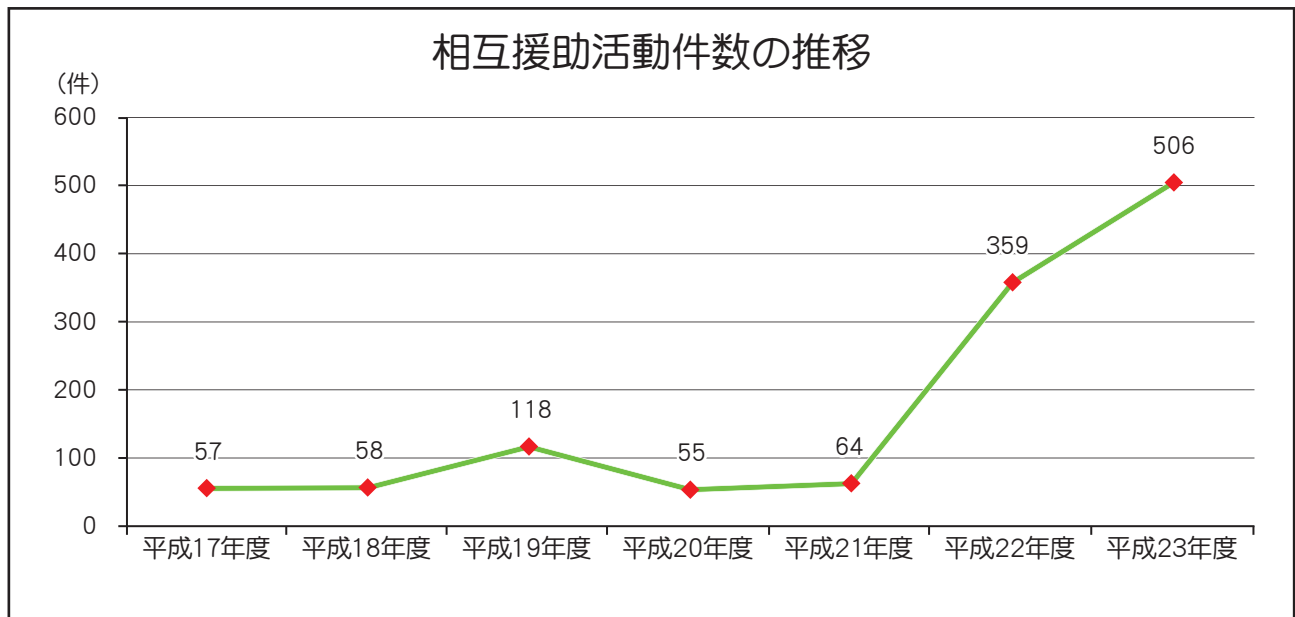
【平成23年度 開館日数：305日】

6. 福祉

6-7 別府市西部子育て支援センター（複合施設：ほっぺパーク）

ファミリー・サポート・センターとは、「子育ての手助けをして欲しい人（おねがい会員）」と「子育ての手助けをする人（まかせて会員）」が会員同士で子育てを支援し合う制度です。

利用状況としては、年間60件程度（平成19年度は除く。）の利用でありましたが、会員登録者数の増加により、平成22年度は359件、平成23年度は506件の利用となり平成21年度の約8倍の利用となっています。



6. 福祉

6-8 別府市北部子育て支援センター（複合施設：すきっぷパーク）

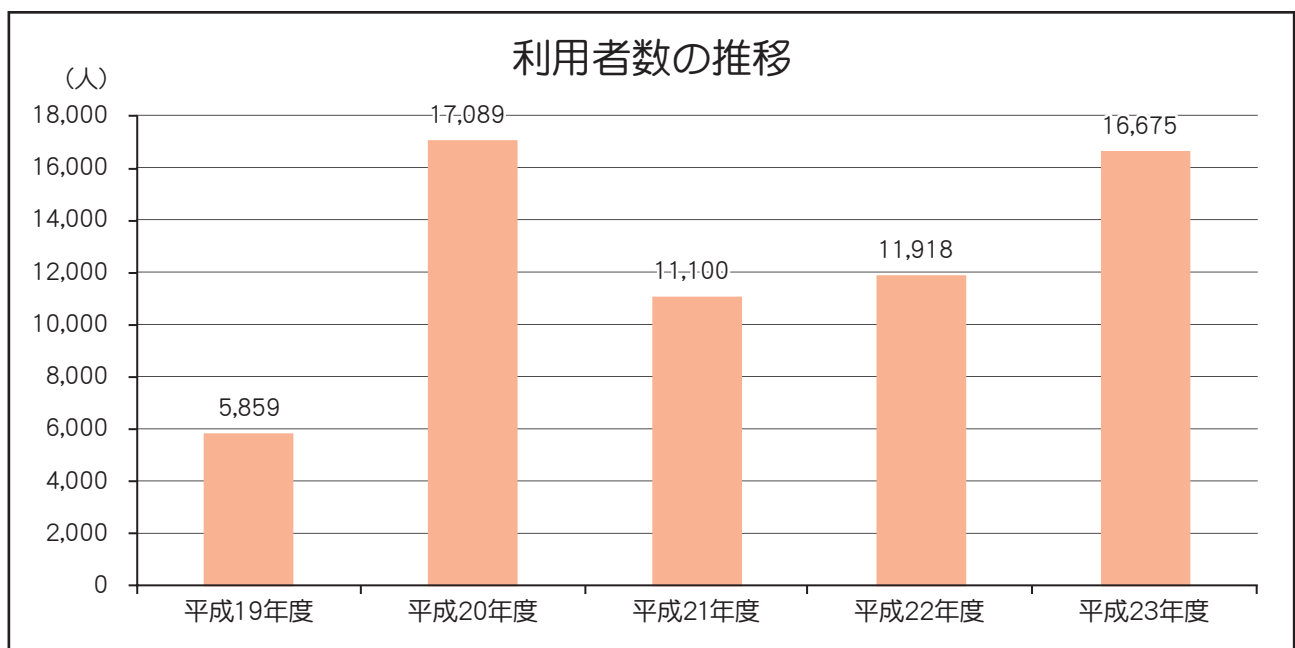
所在地	大字内竈字片上1256番
構造	鉄骨造
延床面積	312.88㎡
建築年	平成21年
構成施設	事務室・ミーティング室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新



北部子育て支援センター（どれみ）は、内竈保育所との複合施設となっており、内装に木をふんだんに使用することにより温かみのある場を表現し、皆がやさしさを感じる「こころとからだにやさしい施設（バリアフリー）」を理念として平成21年に設置されています。

利用状況としては、平成23年度は前年度より4,757人の増加となり利用者数は16,675人となっています。施設内では、ままごとや絵本、滑り台やおもちゃで遊ぶことができ、自由参加の活動として、乳児教室、お誕生会、お話ひろば、三世代交流ふれあい活動や料理教室、子育て講座など多種開催しています。さらに就学前児童が登録して1年間活動する育児サークルもあり、乳幼児向けの絵本の貸出もできます。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	5,056千円 正職員(0.6人) 臨時職員(1.0人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役員費	92千円
委託料	0千円
指定管理料	—
工事請負費	0千円
その他の支出	379千円
合計	5,527千円
減価償却費	929千円（参考値）



【平成23年度 開館日数：295日】

6. 福祉

6-9 別府市南部子育て支援センター（複合施設）

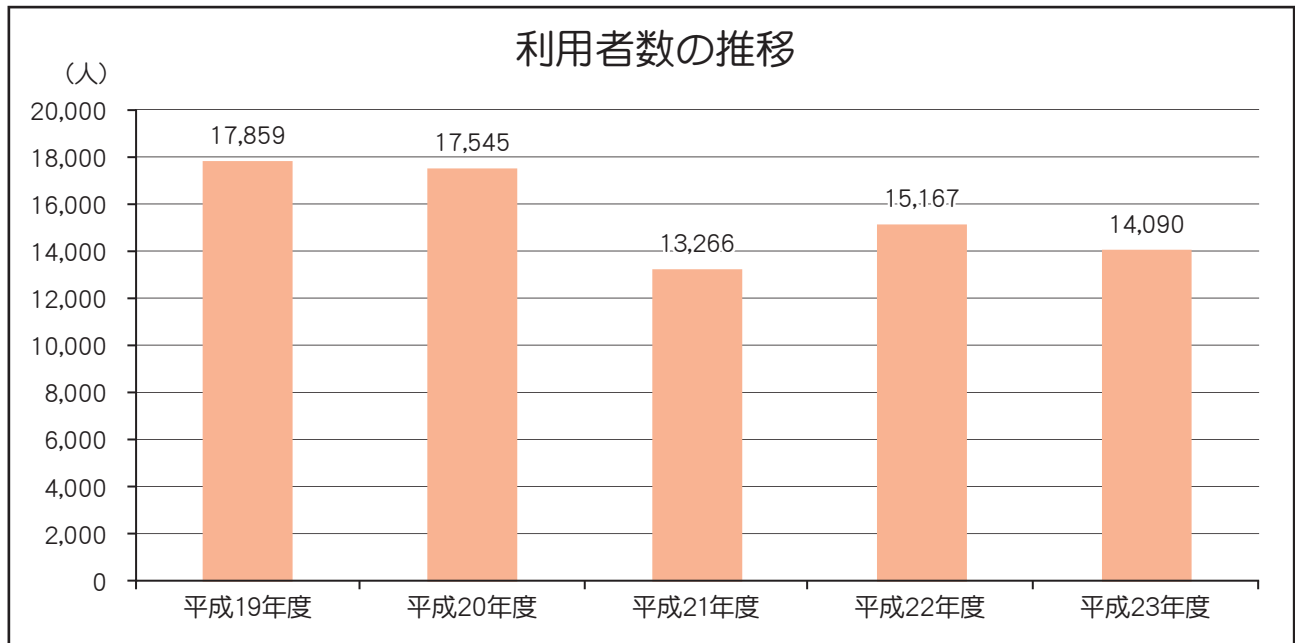
所在地	末広町1番3号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	619.45㎡
建築年	昭和3年
構成施設	事務室・ミーティング室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部児童家庭課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：旧 耐震診断：済 耐震補強：済



南部子育て支援センター（わらべ）は、南部児童館との複合施設となっています。構成施設としては、乳幼児と保護者が利用できる遊戯室、絵本の部屋、静養室があり、施設全体も半オープン式の造りとなっているため全体が見えながらも落ち着いて過ごせるようになっています。

利用状況としては、平成23年度は前年度より1,077人の減少となり、利用者数は14,090人となっています。施設内では、ままごとや絵本、おもちゃ遊びができ、また広いホールでボール遊びなどを行っています。また、年齢別サークルを開き、親子でふれあったり、同年齢の子どもを持つ保護者同士で交流できる場を提供しています。また、「リズムマッサージ」「パペットキッズ」といった各種イベントを毎月開催しています。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	3,520千円 正職員(0.6人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	92千円
委託料	0千円
指定管理料	—
工事請負費	0千円
その他の支出	370千円
合 計	3,982千円
減価償却費	—



【平成23年度 開館日数：305日】

6. 福祉

6-10 別府市保健センター（湯のまち けんこうパーク）

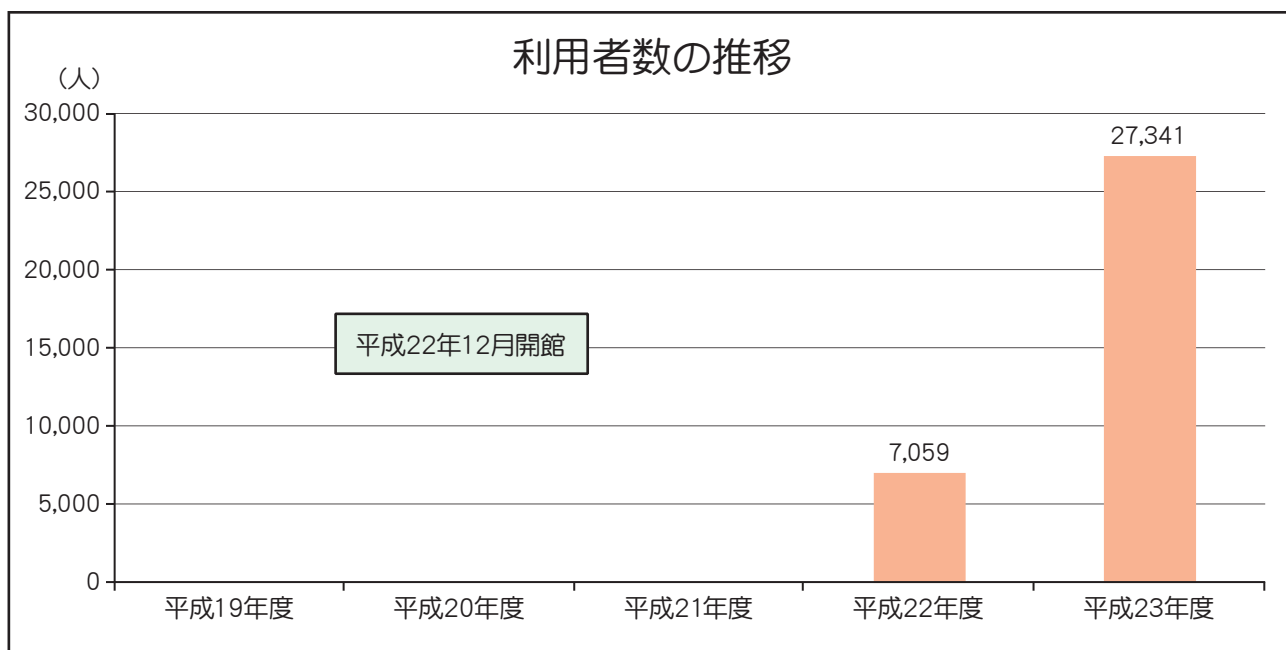
所在地	西野口町15番33号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	2,112.14㎡
建築年	平成11年
構成施設	会議室兼運動室・調理実習室・事務室等
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部健康づくり推進課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



別府市保健センターは、市民の健康の保持及び増進を図ることを目的として平成22年に設置されています。施設そのものは、平成11年に建築された防衛省共済組合の保養所を買い取り、乳幼児から高齢者までを対象に、健康相談、各種健康診査、健康料理教室などの保健センターとしての機能をはじめ、夜間子ども診療や休日歯科診療といった診療も行える施設として大規模な改修工事をしたものです。

利用状況としては、平成23年度は27,341人の利用があり、そのうち乳幼児健診での利用が約23%を占めており、続いて母子教育、健康診査がそれぞれ約10%となっています。また、夜間子ども診療（乳幼児から中学生までが対象）も5,500人の利用があり、1日当たりによると約15人の利用となっています。

収 入	
使用料等	2,014 千円
施設にかかる経費	
人件費	118,339 千円 正職員 (17.0人) 非常勤職員 (7.0人) 臨時職員 (5.0人)
光熱水費	2,947 千円
修繕料	6 千円
役員費	644 千円
委託料	3,947 千円
指定管理料	—
工事請負費	0 千円
その他の支出	1,178 千円
合 計	127,061 千円
減価償却費	6,822 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：245日】

6. 福祉

6-11 別府市社会福祉会館

所在地	上田の湯町15番40号
構造	木造
延床面積	2,156.49㎡
建築年	平成6年
構成施設	多目的大広間・中会議室・小会議室・作法室（和室）
管理形態	指定管理
施設所管課	福祉保健部社会福祉課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新



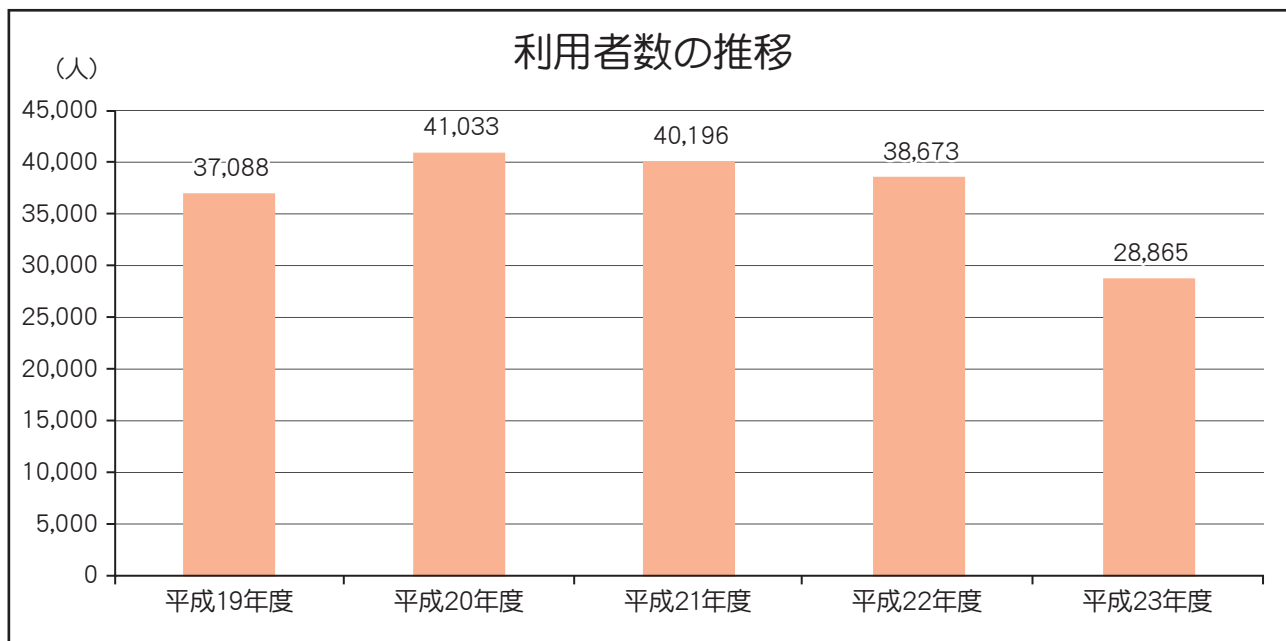
社会福祉会館は、福祉関係者並びに市民の福祉の増進及び教養、文化活動の場として広く市民福祉の向上に寄与することを目的に平成6年に設置されています。

建物は、木造瓦葺平屋建の純和風建築であり外観は今のところ目立った傷みはありませんが、建築後17年を経過していることから設備の更新時期を迎えています。

利用状況としては、平成20年度に約4.1万人の利用がありました。平成23年度では約2.9万人と約1.2万人の減少となっています。減少の要因としては、平成22年12月に保健センターがオープンしたことで乳幼児の検診等の利用がなくなったことが考えられます。

構成施設別の利用割合は、多目的大広間約50%、中会議室約24%、小会議室約17%、作法室約9%となっています。

収 入	
使用料等	2,348 千円
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役員費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	14,240 千円
工事請負費	367 千円
その他の支出	119 千円
合計	15,313 千円
減価償却費	3,579 千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：308日】

6. 福祉

6-12 別府市身体障害者福祉センター

所在地	大字鶴見4310番地の2
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	1,423.27㎡
建築年	昭和50年
構成施設	体育室・訓練室・会議室
管理形態	指定管理
施設所管課	福祉保健部障害福祉課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未



身体障害者福祉センターは、身体障がい者の機能回復、体力の向上と広く市民のレクリエーション活動に供することにより、市民福祉の増進を図ることを目的に昭和50年に設置されています。

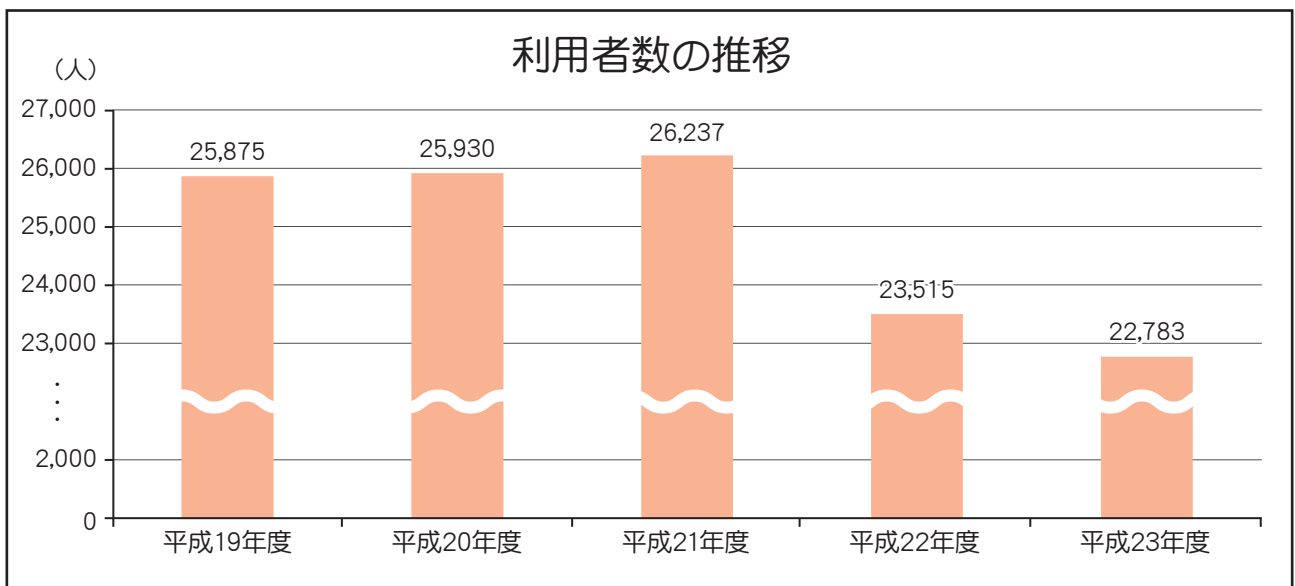
建築後36年が経過していますがこれまでに大規模な改修は実施しておらず、構造部分の一部改修として機能回復センター部分の屋根の塗装や体育館事務室の屋上防水などを実施しています。

なお、旧耐震基準の建物であることから地震等に対する安全性を確認するために、耐震診断を実施する必要があります。

利用者の状況としては減少傾向にあり、平成23年度の利用者22,783人のうち障がい者の利用は6,155人で、利用者の約27%を占めています。

構成施設別の利用割合は、体育室約55%、訓練室約35%、会議室約10%となっています。また、稼働率としては、体育室約83%、訓練室約22%、会議室約25%となっており、体育室は日曜日の17時から22時までの時間帯を除き稼働率が50%を超えて利用されています。訓練室の稼働率が低くなっているのは、卓球台を常時5台設置しているためです。また、会議室は施設の設定目的や形態が運動に向いていることから、利用者も少なく稼働率も低くなっています。

収 入	
使用料等	1,783 千円
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	5,935 千円
工事請負費	143 千円
その他の支出	0 千円
合 計	6,665 千円
減価償却費	5,160 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：308日】

6. 福祉

6-13 老人憩の家 友楽荘

所在地	上人ヶ浜町1番28号
構造	木造
延床面積	114.37㎡
建築年	昭和46年
構成施設	和室・湯沸室
管理形態	直営
施設所管課	福祉保健部高齢者福祉課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未



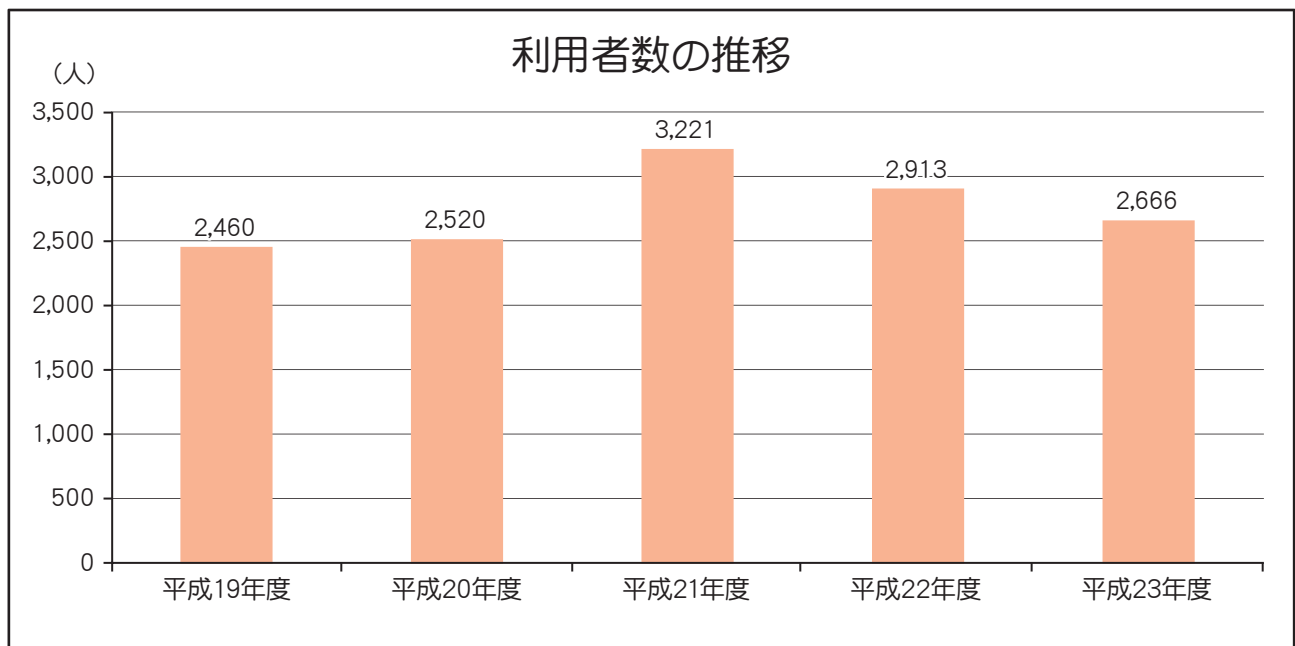
老人憩の家 友楽荘は、高齢者の健康で明るい生活を目指し文化教養の向上、余暇の充実を図りコミュニケーションの場を提供することを目的に昭和46年に設置されています。木造構造のため、平成20年度にシロアリ駆除、平成22年度には柱腐朽部分の取替えや段差解消スロープの設置工事等を実施しています。

利用状況については、平成23年度の利用者数は2,666人（月平均222人）、利用件数は238件（月平均19件）となっています。また過去5年間の平均は、利用者数2,756人、利用件数246件となっています。

利用内容でみると、老人クラブに関係する利用が約60%、文化サークル等での利用が約35%、その他の利用が約5%で老人クラブの会議や主催する教室が大半を占めています。

和室大広間が主たる施設であるため利用できる活動に制限があり、会議や文化的活動又は静的運動などが中心になっています。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	1,173千円 正職員(0.2人)
光熱水費	145千円
修繕料	35千円
役務費	0千円
委託料	392千円
指定管理料	—
工事請負費	0千円
その他の支出	8千円
合計	1,753千円
減価償却費	0千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：294日】

6. 福祉

耐震診断の実施状況

6. 福祉

施設名称	建築年	新耐震基準		旧耐震基準					
				耐震化済		診断済・耐震化必要		耐震診断未実施	
		棟数	延べ面積	棟数	延べ面積	棟数	延べ面積	棟数	延べ面積
① 中央保育所	S53			1	840.60				
② 鶴見保育所（複合施設）（注1）	H17	1	1,870.58						
③ 内竈保育所（複合施設）（注2）	H21	1	981.01						
④ 別府市南部児童館（複合施設）（注3）	S3			1	1,222.79				
⑤ 別府市保健センター	H11	1	2,112.14						
⑥ 別府市社会福祉会館	H6	1	2,156.49						
⑦ 別府市身体障害者福祉センター	S50							1	1,423.27
⑧ 老人憩の家友楽荘 （注4）	S46							1	114.37
		4	7,120.22	2	2,063.39	0	0.00	2	1,537.64

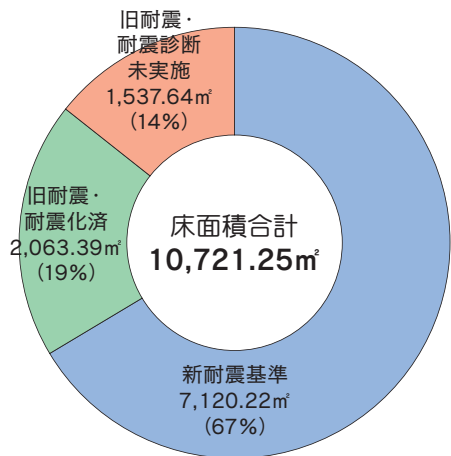
（注1） 別府市西部児童館（683.97㎡）・別府市西部子育て支援センター（207.93㎡）を含みます。

（注2） 別府市北部子育て支援センター（312.88㎡）を含みます。

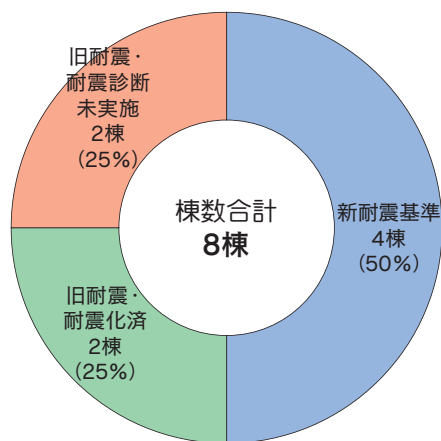
（注3） 別府市南部子育て支援センター（619.45㎡）を含みます。

（注4） 別府市北部児童館は借上施設のため上記施設に含めません。

床面積に対する割合



棟数に対する割合



施設配置図 6. 福祉

